



報道関係者各位

2024年7月17日

## 展示場リニューアル記念式典・内覧会のご案内

2024年8月1日（木）

大阪市立科学館リニューアルオープン！



地下1階「ツアイス広場」(イメージ)

大阪市立科学館は、2024年8月1日（木）にリニューアルオープンします。

今回のリニューアルは、「他にない、みんなで、科学を楽しむ、快適空間の構築をめざして」をスローガンに進めたもので、1989年の開館以来、35年ぶりとなる展示場全体の改装です。

オープンに先立ち、関係者向けに記念式典および内覧会を7月31日（水）に開催いたします。取材をご希望の方は、7月29日（月）までに、添付の「展示場リニューアル記念式典・内覧会取材申込書」にご記入のうえ、メールにて、ご連絡をお願いします。

### 展示場リニューアル記念式典・内覧会

日 時：2024年7月31日（水）10:00～12:30

<プレス受付：9:30～地下1階 ツアイス広場>

#### スケジュール

■展示場リニューアル記念式典 10:00～10:30 会場：展示場 1階※

次第：

開会

主催者挨拶

来賓挨拶

祝電披露

テープカット

謝辞

閉会

テープカットセレモニー登壇者（予定）敬称略

大阪市長 横山 英幸

大阪市会副議長 西 徳人

地方独立行政法人大阪市博物館機構 理事長 真鍋 精志

大阪市立科学館長 吉岡 克己

※式典会場は定員50名ほどの狭小スペースのため、同館プラネタリウムホールにて式典の中継もいたします。



■展示場内覧会 10:30～12:30 会場：展示場1階～4階

新展示場をご自由にご覧いただけます。また、各階で学芸員が解説を行います。

※11:00からは当館友の会やジュニア科学クラブ会員（小学5・6年生）とその保護者の方々も内覧に加わります。個別に撮影許可を取っていただければ、会員とその保護者のご観覧の様子を撮影し、取材いただけます。

## 展示場リニューアルのポイント

1989年の開館以来35年ぶりの展示場全面リニューアル！

▶「本物」「実物」「生の現象」にこだわった展示構成

▶科学館スタッフとのコミュニケーションの場を新設

→大人からこどもまで、科学技術に親しみ、身近に科学を感じられる体験広場へ

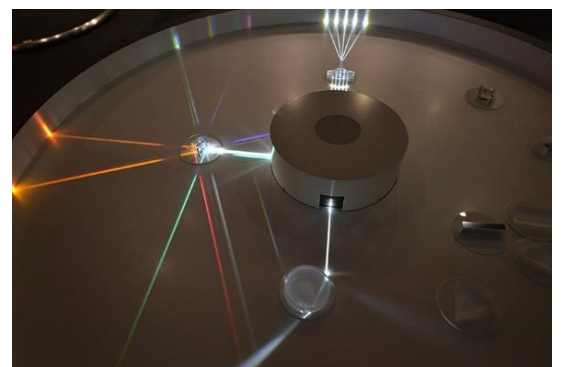
### 4階「科学の探究」

大阪の科学技術への寄与を紹介する「大阪と科学」エリア、歴史的な実物資料と体験展示が融合した「科学の歴史とあゆみ」エリアなど、歴史の成果としての現在とこれからの科学技術を体験できます。

当館の前身で日本初の科学館でもある大阪市立電気科学館の再現展示や学天則、大阪での物理研究など、地元大阪ならではの展示がパワーアップ！



「学天則」



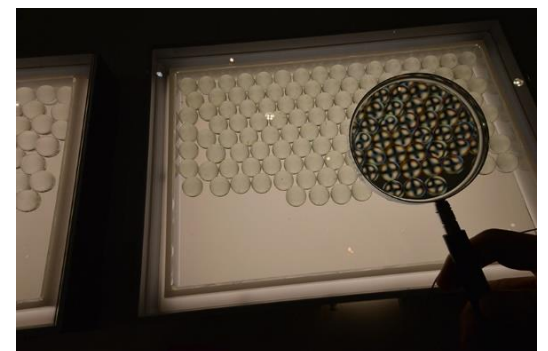
「光のとおり道」

### 3階「物質の探究」

身の回りを彩る「モノ(物質)」を原子分子や化学結合といった科学の視点で紹介するほか、新素材の開発が実現する社会を紹介するなど、「モノ」を知り「モノ」を楽しむフロアです。



「素材の重さくらべ」



「ガラスと水晶を見分けよう」



## 2階「みんなでたのしむサイエンス」

「ボールがころがる」「鏡にうつる」「風がふく」「音がなる」「磁石にくっつく」の5つのエリアで構成し、身近な現象の不思議を直観的に体験し、楽しむことができます。



「じ石でつろう」



「足あとウェーブ」

## 1階「みんなのサイエンス・ラボ」

ワークショップのスペースを新設し、科学館スタッフと会話しながらいっしょに科学を楽しめます。多様な来館者の興味・関心に合わせた科学体験の場を提供し、来るたびに新しい科学と出会える場へと生まれ変わりました。



展示場1階（イメージ）

## 館長メッセージ

今回のリニューアルの最大の特徴は、徹底したリアルな追求にあります。これにより当館の館蔵資料と展示装置による体験を融合させ、人間の歴史の成果としての現在とこれからの科学技術を体験的にたどれる展示場となりました。

また、コミュニケーション環境の充実により、幅広い年齢層と関心に対応し、プラネタリウムと併せて、多様な話題を提供できる「来るたび発見のある科学館」が完成しました。

私は、このリニューアルによって大阪市立科学館を「科学好きが育つ場所」に発展させたいと考えています。大阪近隣のみなさんに一層親しまれ、国内外からたくさんのみなさんが訪れる施設となることを願います。



大阪市立科学館長 吉岡克己



大阪市立科学館の施設及びアクセス情報

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-1

電話：06-6444-5656

FAX：06-6444-5657

公式HP：<https://www.sci-museum.jp/>

(最寄駅) Osaka Metro四つ橋線「肥後橋駅」3号出口から西へ約500メートル  
 京阪電車 中之島線「渡辺橋駅」2号出口から南西へ約400メートル  
 JR 大阪環状線「福島駅」、JR 東西線「新福島駅」2号出口、  
 阪神本線「福島駅」3号出口から南へ約1000メートル

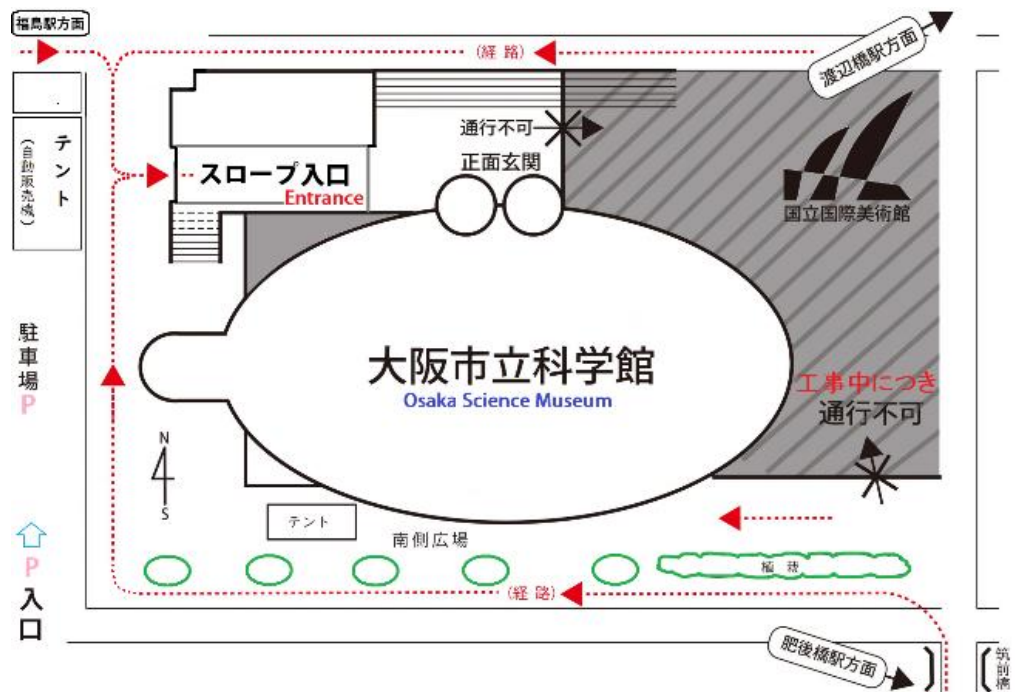
開館時間：9:30～17:00 (展示場入場は16:30まで)

休館日：毎週月曜日 (祝休日の場合は翌平日)、年末年始、設備点検日等

※リニューアル工事のため、2024年7月31日(水)まで休館



当日は科学館西側に位置するスロープ入口からご入館ください。  
 (正面玄関は国立国際美術館敷地内工事のため、通行できません)





## 展示場リニューアル記念式典・内覧会取材申込書

事前に、こちらの申込書にご記入のうえ、メールにてお申し込みください。

〔送信先〕 大阪市立科学館 広報担当 E-mail: kohoteam@sci-museum.jp

〔件名〕「式典・内覧会取材申し込み」

〔申込締切〕 7月29日（月）

所属会社等名称	
媒体名称	
撮影	<input type="checkbox"/> 希望する（ <input type="checkbox"/> ムービー： 名/ <input type="checkbox"/> スチール： 名） <input type="checkbox"/> 希望しない
申込者名	（同伴者 名）
電話番号	
メールアドレス	
OA/掲載ご予定日	
備考	

### ■取材についてのお願い

※当日、受付にお名刺のご提出をお願いいたします。

※ご所属の記載された腕章、社員証等を必ずご着用ください。腕章等をお持ちでない場合は、受付でお渡りする当館の腕章をご着用ください。

※式典会場は定員50名ほどの狭小スペースのため、撮影場所のご希望に添えない可能性があります。ご了承ください。

※取材人数は、3名以内でお願いします。

※専用の駐車場はございません。

※参加者の方々が撮影される場合は、個別に撮影許可を取っていただきますよう、お願いいたします。放映・掲載されたことにより生じたトラブルについては、当館は責任を負いかねますので、予めご承知ください。

### ■掲載物送付のお願い

掲載記事・番組内容につきまして、事実確認のため可能な範囲でゲラ刷り・原稿の段階で、広報担当までメールにてお送りください。

また、掲載・放送いただいた内容は、お手数ですが下記広報担当者までお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

### 本リリースに関する問い合わせ先

地方独立行政法人大阪市博物館機構 大阪市立科学館 広報担当 石坂、竹浦  
電話：06-6444-5656 FAX：06-6444-5657 E-mail: [kohoteam@sci-museum.jp](mailto:kohoteam@sci-museum.jp)  
※地方独立行政法人大阪市博物館機構は大阪市内の6つの博物館を設置・管理しています